

Catalogue

S series

LIKE an AUTOMATIC
Sシリーズ

E series

for cutting scissors
Eシリーズ

E-FLOR series

for thinning scissors
Eフロールシリーズ



シザーズジャパンのテーマ、
あるいはコンセプトとして

「髪にダメージを与えない」ということが第一にあります。

プロが使う道具として大切な事は、良い造りを実感できる事だと考えています。なぜなら、良い道具は使う事に専念でき、集中力を高めてくれるからです。

私達は良いものを造りたいという情熱と、
使う人の笑顔の為に真剣に取り組んでいます。



SCISSORS
JAPAN co., Ltd.

SCISSORS JAPAN co., ltd.

We always work to satisfy all of our customers with our products. We will do our best to produce the finest products.



001

ごあいさつ

この度は有限会社シザーズジャパン製品パンフレットをご覧頂きまして、誠にありがとうございます。私は当社設立までに美容師として10年、鋏の営業販売員として10年勤務致しました。つまり、鋏を使うまたは購入する側と鋏を販売する側の両方を経験して来ました。そこで感じたことは、「本当に価値のあるものを提供する」という事でした。

「価値のあるもの」とは、価格が適正であり、根拠のある価格である事、または、それ以上の品質であること。これらを実現させるためには、「自分達の頭で考える」「自分達の手で造る」「自分達の足で販売する」を基本に取り組みなければ成らないと思いました。いわゆる人任せにしては全ての真実を保証出来ないからです。それにはまず、自社工場を設立することが必要不可欠でした。そして誠意と責任のある営業活動を継続させて行かなくては成らないと考えました。

これらの事は社員全員で真剣に取り組んでいます。私共は正真正銘「価値のある鋏」を提供しています。そして少しでも皆様のお役に立つ事が私共の幸せであると信じています。



有限会社シザーズジャパン
代表取締役 長江良光

私達が大切にしていること ～より良いものを造りたい～

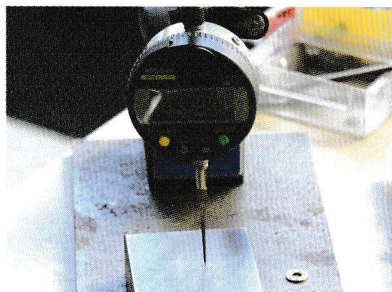
シザーズジャパンではお客様に満足していただくための最も大切な要素の一つとして本当に良い製品を造ることに心がけております。2つの刃物をネジで留めるといった限られた範囲の中にあっても、漠然とした考えでは他社製品との違いを実感していただく事は非常に難しいのです。例えばネジを1つ取ってみてもシザーズジャパン製品のネジは不要な出っ張りがありません。鋏裏側のネジ皿部分をご覧ください。このように面が整っていればコームや髪への引っかかりがありません。私達は現状に満足することなく常に改善の余地がないか探しているのです。



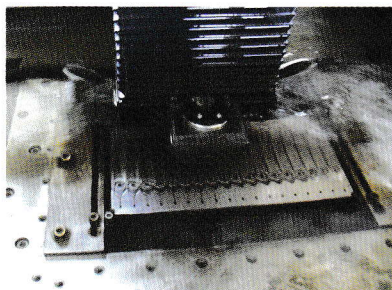
工場長 長江義文
お客様に喜ばれる製品作り「オンリーワン」を
モットーに鋏を造っております。



基礎製作 ベースプログラマー 内野悟
手作業による一つ一つの行程に自信を持って一丁一
丁お客様に届けます。



精密測定を行っています。



母材からの切り出しを行っています。

私達が大切にしていること ～こだわりの製法～

理容美容鋏に使用される材料はステンレス超合金と呼ばれ、ステンレスに必要なニッケルやクロムのほかにレアメタルと呼ばれる希少性の高い金属も含まれます。例えばバナジウムやモリブデンなどは価格的にも高価で取引されています。しかしそうした金属が含まれているだけでは充分とは言えません。重要なことはそのように数種類の金属が材料全体に均一に混ざり合っていないと成りませんし、例えばティッシュペーパーのように縦目と横目という方向性があっては成らないのです。そのような材料を精製するには特殊なノウハウが必要であり、均一化を図るために相当な管理がなされております。また、そうした材料であっても熱処理が不十分ではせっかくの品質も功を奏しません。このように材料からこだわり、更には製造過程の精度にもこだわりを持っています。例えば「ネジ穴を空ける」という作業行程のひとつを取ってみても低い精度のボール盤を使用してはおりませんし、ましてワークである鋏そのものをクランプする（固定する）作業は専用の治具で固定され、「手で抑えて空ける」という不安定な作業は行っておりません。そんなふう

に細かく作業工程を見つめ直し、細心で最善の工夫を凝らしているのです。

本社黒部工場

S series

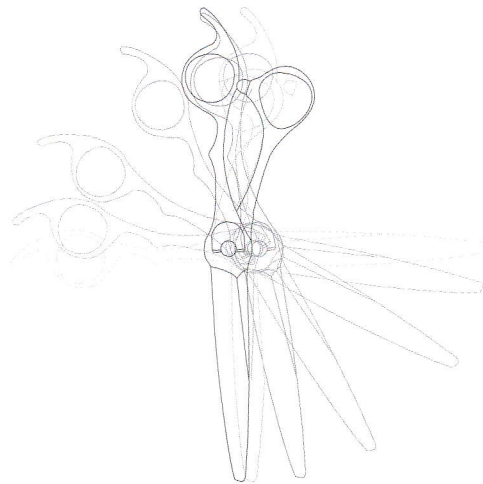
Sシリーズ

パワーアシストシステム (特許出願中)



002

POWER ASSIST SYSTEM



Sシリーズ 6.5インチ ハンドルNo.1

LIKE an AUTOMATIC

今までにない軽さ、少ない力で鉗が閉じる。

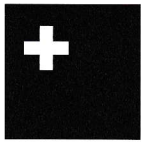
リジットロックシステムは、マグネットを配して方向性を持たせることにより、鉗自身が自動的に閉じようとしています。それが「パワーアシスト」非常に軽く切れる感覚です。

ネジの調整不要、安定した切れ味が持続。

リジットロックシステムは、従来の鉗の概念を覆し動刃と静刃を留める機能としてネジを使用していません。装着完了時には常に一定の圧力で留まり、使用時に於いても緩みが出ません。また、ネジの調整のメンテナンスも不要です。

発売当初から臨床医などのご意見を頂戴しておりました「Sシリーズ」は、お使いになっておられますお客様より好評を頂いております。特に腱鞘炎や肩コリなどでお悩みの方からは大変喜ばれております。

標準サイズは5.5,6.0,6.5 号をご用意しております。その他のサイズのオーダーも承ります。



003

E series

A evolution of scissors
cutting-scissors
Eシリーズ

Ek6010 i 6.0 inc



剣刃 6.0 号 ハンドル No.10

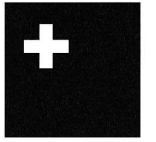
TAKING a LESSON from the PAST ～温故知新～

多様なニーズに対応するための必要な進化要素は、今日までに寄せられた「お客様の声」そのものです。そしてその声に忠実にお応えすること。シャープな切れ味と力強い切れ味を実現するために、もともとあった刃形二種を一つにするよりも、それぞれの良さを強く感じる事が出来るようにブレードタイプを二つに分けました。従来から親しまれてきた「はまぐり刃」と「剣型刃」。しかし単純に元に戻すのではなく、要望の多かった「使いやすさ」をメインテーマに、「切れ味の向上」と「軽さ」という相反する二つの要素を両立させるために新設計で取り組みました。具体的には「てこの原理」に相当する鋏の支点部と内蔵ベアリングを合わせて拡大。これにより動きがよりスムーズになり、刃先への切断力の伝達効率が向上いたしました。また新設計による軽量化にも成功。従来品と比べて約10%も軽くなりました。これらの効果で持った瞬間に軽さを実感し、切った瞬間に切れの良さを実感して頂けることでしょうか。

Ek6508 h 6.5 inc

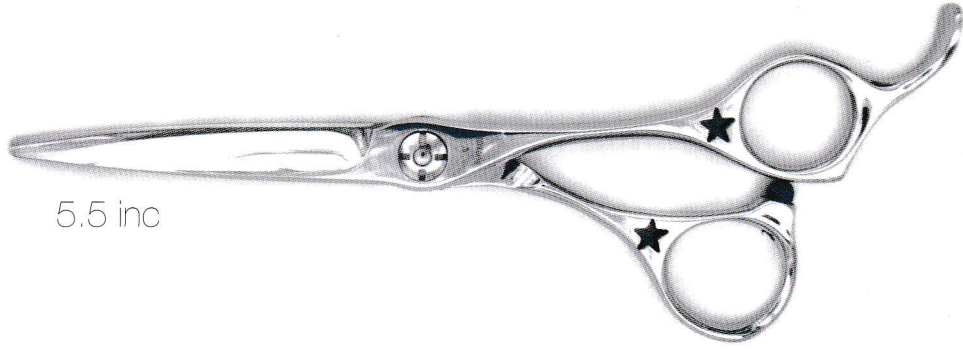


剣刃 6.5 号 ハンドル No.8



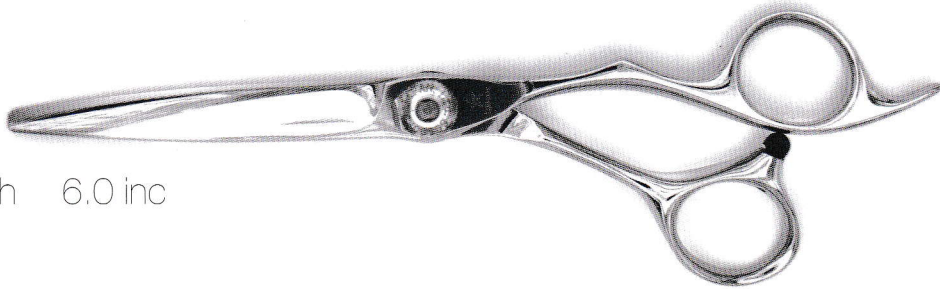
004

Ep5503 i 5.5 inc



はまぐり刃 5.5 ㇿ ハンドル No.3

Ep6011 h 6.0 inc



はまぐり刃 6.0 ㇿ ハンドル No.11

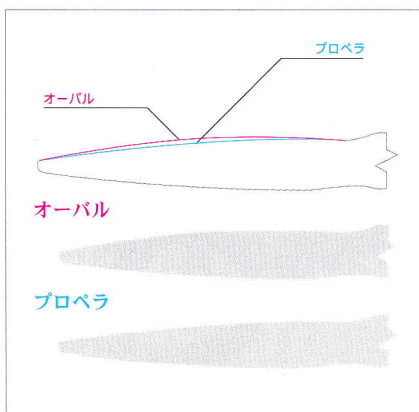
Ep6501 i 6.5 inc



はまぐり刃 6.5 ㇿ ハンドル No.1

～オーダーシステム～

シザーズジャパンではお客様のご希望をお聴きしてから鋏を製作しております。私達は自分達の造る鋏が「何処の誰が使ってくれるのか？」を知りたいのです。ご注文の伝票にはお客様のお名前やサロン名が記載されています。もちろんご購入価格も。シザーズジャパンでは工場の職人全員がそれを見ている。そうすることが真心を込めたり、気を引き締めたりする私達の「一期一会」の精神となっているのです。そうする事でお客様一人一人と繋がっていけると信じております。



ブレード (刃形) セレクトシステム

オーバル、プロペラ、いずれかのブレードからお選び頂けます。時代の移り変わりと共にヘアスタイルも変化してきました。そのスタイルを生み出す技術に合わせて鋏にも新しい機能を求められています。そうした背景で考案されたのがオーバルブレードやプロペラブレードです。

※それぞれの違いは実際にご使用になってみてください。お気軽にサンプルのご請求を下さい。



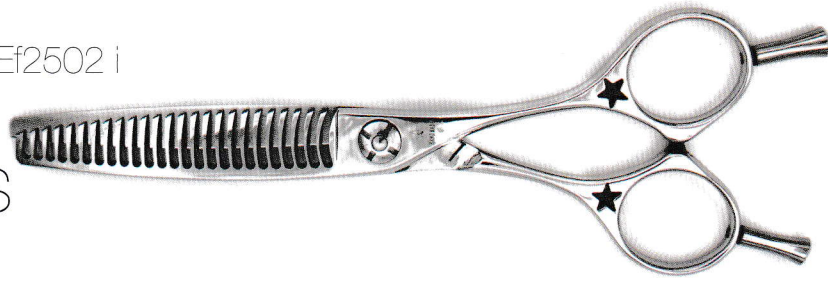
005

E-FLOR series

A evolution of scissors
thinning scissors

E フロール・シリーズ

Ef2502 i



E フロール 20%

Ef2914 i



E フロール 25%

thinning-scissors

セニングシザーズ

スタンダード 20% 25% 30% 40%

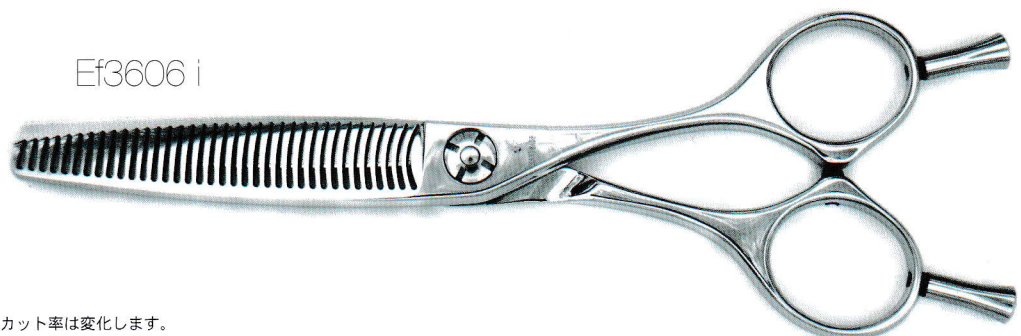
セニングシザーについてお客様の知りたいことはカット率である。このシンプルな要望にお応えするためにはセニングシザーの目数を基準にするのではなく、カット率を基準にした目数の割り出しを行いました。それによりセニングシザーそのものにカット率の数字をつけることが出来ました。もうカット率をお聴きになる必要はございません。セニングシザーに表記されている数字そのものがカット率を表しているのです。スタンダードなセニングとして、**20% 25% 30% 40%**の4タイプをご用意いたしました。

Ef3211 h



E フロール 30%

Ef3606 i



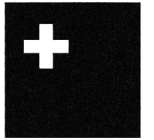
E フロール 40%

*カット率は理論値です。毛髪の違いによりカット率は変化します。

E-FLOR RS series

thinning-scissors

E フロール RS シリーズ

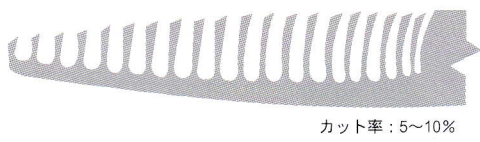
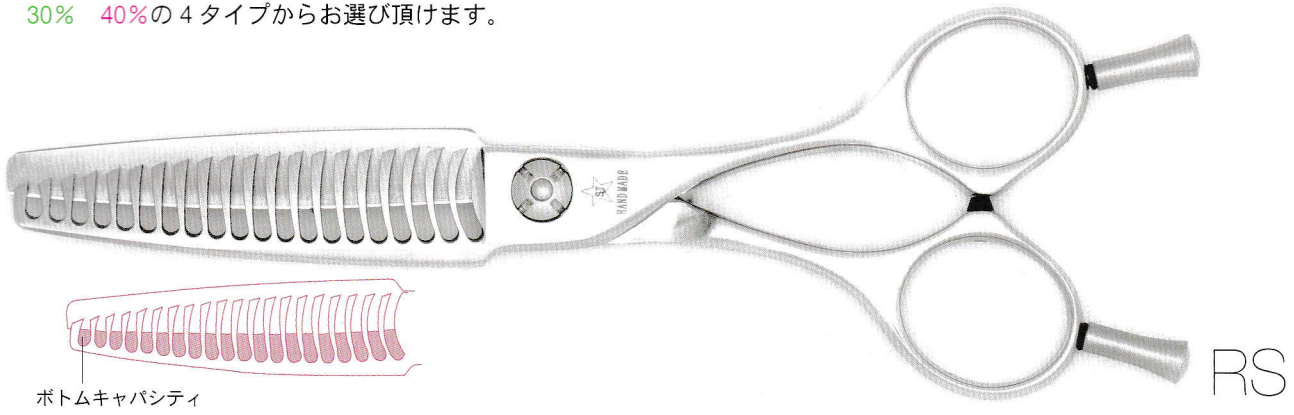


006

キャパシティの広がりによりスムーズな動きを

今まで類を見ない”抜け”の良さ

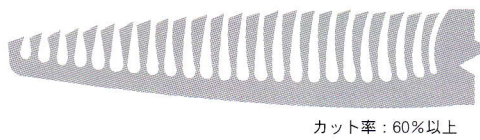
RS シリーズはクシ刃、棒刃をそれぞれ外側にオフセットさせることで、非常に大きなボトムキャパシティを得る事ができました。それにより「抜けが良い」のが特徴です。カット率はスタンダードシリーズ同様、20% 25% 30% 40%の4タイプからお選び頂けます。



カット率：5~10%

E-FLOR SS10% model thinning-scissors

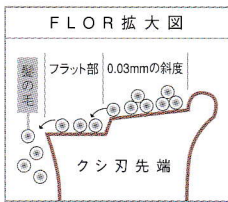
スタンダードではカバーできない領域のスタイリング時に威力を発揮します。SS10%はカット率が10%以下で、スタイルの最終的な作り込みの時に非常に繊細なカットの要求に応えます。前髪やフェイスライン最終的なアウトラインの仕上げにマッチします。



カット率：60%以上

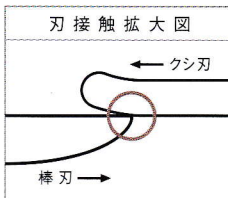
E-FLOR GTS60% model thinning-scissors

GTS60%はカット率が60%以上で使い方次第では非常にアクティブな表現が可能になります。また、刈り上げなど、ショートスタイルでのアトランダムで自然な感じがとても優しく表現できます。(このモデルのみ標準で逆刃の設定になっています。)



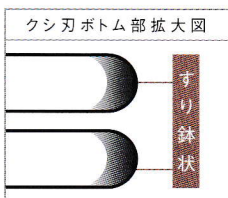
革新的な”くし刃”のデザインで美しい機能性を。

数年にわたる調査研究の末、私達がたどり着いたのは、まずヘッド部分の改良からでした。既存のくし刃は、立体的に見たフラットな5つの面と溝で構成されており、許容面積を超えた毛量でも逃がさずに切断するという現状でした。そうした、髪を傷めるという可能性を、もっと少なくする為にフロールシリーズは球面→0.03mm、斜度→フラットという刃の形状を変則的なデザインにすることにより、0.03mmのわずかな斜度によって、許容範囲を超えた髪はフラット部へスライドし、この部分で確実に髪を切るということに成功しました。これにより、お客様の髪を大切に扱え、引っ掛かりというストレスを感じさせないことに発展しました。まさに合理的であり、美しい機能性を兼ね備えています。



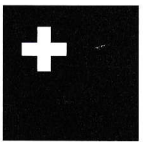
ハサミとお客様への配慮は美しさへのステップ。

フロールシリーズは、ユーザー様に永年愛されるベストパートナーであるべきことと、大切なお客様への本当の意味での美しく、よりよい関係を保っていただくことを定義としています。その一つとして開閉時における摩擦を出来るだけ低減させるため、ヘッド部を球状にすることによりボウ刃を傷めずスムーズにカットすることで、髪への損傷を最小におさえて、サロンワークをこなすようにと願いであります。それが信頼感へとなり、お客様の髪を傷めずキレイになっていただくことが美しい関係へのステップだと考えております。



美しく独特なボトムフォームはパフォーマンスと快適さを追求した結論。

フロールシリーズのボトム部分はすべてのクラスにおいて、すり鉢状のデザインを採用しております。これによりカット時の髪のヌケがよくなり、よりスムーズにそして大胆にカットすることを実現しました。美しい演出は、ムダのない自然なフォームがあってこそと考えます。ヴィジュアル・パフォーマンスを大切にするサロンワークでの「個性」を充分に考慮している証です。機能性とパフォーマンス性を同時に求める方に、フロールシリーズは美しいデザインでお応えします。



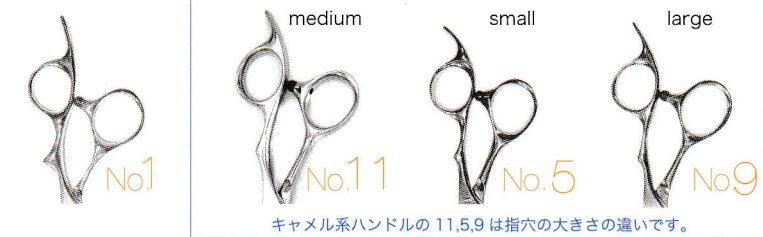
完全な自分のイメージの鉈を作りたいという要望はすくなくありません。しかしコストの問題であったり、イメージの伝達が不十分で実現しないというのが現実です。私達はできる限りそんなオーダーに応えたいと考えています。鉈の切れ味や、使い勝手の善し悪しは様々な要素がバランスよくマッチしなければなりません。つまり、鉈作りの全容を把握していなければ、その要望には答える事が出来ないのです。

どうぞ貴方のイメージをお気軽にお尋ね下さい。きっと最高の鉈が出来る事でしょう。

オフセット系



キャメル系



メガネ系



*左用のハンドルは No.2,6,10,11,14 から選択できます。

ハンドルセレクトシステム

シザーズジャパンではお客様のご要望に出来る限りお応えしたいという願いから、ハンドルについてもお選び頂けるシステムをご提案しております。お好みのブレード（刃形）とハンドルを自由に組み合わせる事ができ、更にはネジについても2種類からお選び頂けますので、限りなくお客様のイメージに近い鉈が出来上がることでしょう。

ハンドルは大きく3つのタイプに分類しました。



埋め込みネジ



板バネネジ

最後に・・・

皆様のお手元に届く鉈のほかに「鉈になれなかった鉈」があります。決して世にでることのない鉈達です。そのなかにはサンプルや試作品などもありますが、製作途中で折れてしまったり、なんらかの理由で製品になることが出来ずに製作が中止されてしまったものがあります。私達は出来る限りそうならないように細心の注意を払って鉈造りを行っています。シザーズジャパンでは設立当初からこのような「鉈になれなかった鉈」をひとつ残らず大切に保管しています。私達にとってはこの鉈達こそが先生であり糧だからなのです。皆様のお手元に届いた鉈はそうした様々な難関を潜り抜けることのできた本当にりっぱな一丁なのです。皆様のお手元に当社製品が届きましたならば、どうぞ末永くご愛顧頂きますようよろしくお願い申し上げます。



- お取り扱い商社 -



SCISSORS
JAPAN Co., Ltd.

シザーズ・ジャパン

〒938-0059 富山県黒部市石田1236-2

TEL (0765) 56-6112 FAX (0765) 56-6113

エリアシリーズ 35% 25% 15% スタイリングシザー「束感セニング」



SCISSORS
JAPAN Co., Ltd.

シザーズ・ジャパン

〒938-0059 富山県黒部市石田2398-2

TEL (0765) 56-6112 FAX (0765) 56-6113

URL <http://www.scissors-japan.com>



特徴は、櫛刃と櫛刃の間を大きくとることにより
「束感」を作りやすくなりました。



価格については、SG鋼仕様のQシリーズ、V G10 鋼仕様のAシリーズがあり、
オプションとして「SBS」加工、カラーコーティングがあります。
詳しくは価格表をご覧ください、お気軽にお尋ねください。

カット率も 35%、25%、15%の3タイプから選ぶことが出来ます。
この工夫は櫛刃1本あたりのカット量 (RAY*) に変化を持たせています。

*RAYとは、櫛刃1本あたりの髪を切る量のこと

取り扱い代理店



トパーズ

スモーク


ローズ

ラベンダー

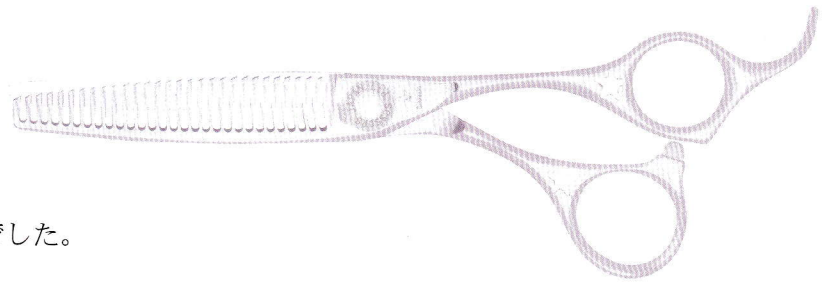
ピンク

オレンジ

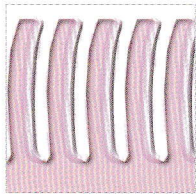
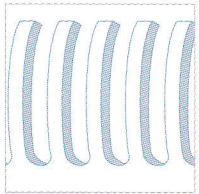
コスモス

※カラーはイメージです。実際とは見え方が異なる場合もございます。  Color Coating

機能性とは別の性能



髪へのダメージをいかに抑えるか、それがテーマでした。



 Color Coating

それは梳きハサミを入れたときの、「切れずに櫛刃ボトム部分に落ちた髪」が「櫛刃をすり抜ける時」に生じる「傷み」となりえる原因。例えば櫛刃を輪切りにした形を想像してみてください。櫛刃1本1本が角張った形をしていることが解ると思います。その「角」がキューティクルを摩擦します。

シザーズ・ジャパンではその時に起こるダメージの可能性を無くすることが出来ないか研究を重ねてきました。櫛刃1本1本を丸く仕上げることも考えましたが、とてもコストのかかることが問題でした。そこで思いついたのがコーティング。問題となる「角」をコーティングによって丸くすることにより、髪へのダメージの可能性が大幅に軽減されるばかりか、髪にやさしいコーティング材により、髪の抜けが大変「なめらか」になりました。この使い心地を是非ご体感下さい！

【カラーコーティング加工】(全9色)

- ノーマルカラー ¥13,000(¥14,040)
- プラストカラー ¥15,000(¥16,200)



※上記写真はノーマルカラーです。※「プラストカラー」は艶消しの色見で、より深みのあるカラーです。

【ラインストーン加工】(全13色)

- ネジ ¥3,000(¥3,240)/個
- 小指掛け ¥1,000(¥1,080)/個

■当社のラインストーン加工は「スワロフスキー」社の製品だけを使用しています。

※カラーコーティングはハサミの落下等による「衝撃」「こすれ」等により剥離する事がございます。
※ラインストーンはハサミの落下等による「衝撃」「こすれ」等により剥離する事がございます。

—お取り扱い商社—



SCISSORS
JAPAN Co., Ltd.

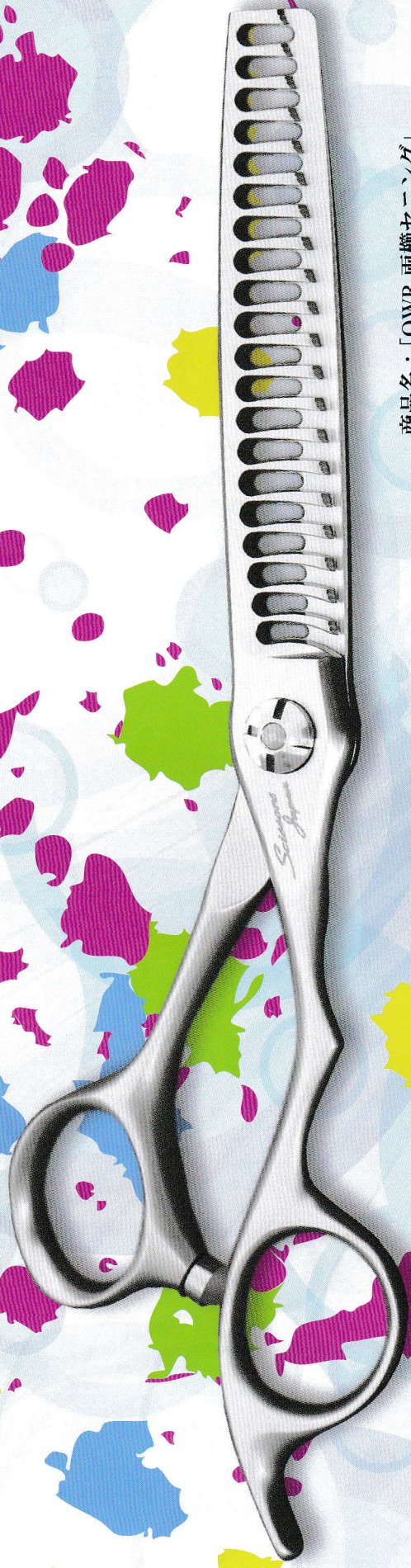
シザーズ・ジャパン

〒938-0059 富山県黒部市石田1236-2

TEL (0765) 56-6112 FAX (0765) 56-6113

<http://www.scissors-japan.com>

“抜けの良さ”と“柔らかな切れ”を実現させた、新しい両櫛のセニング



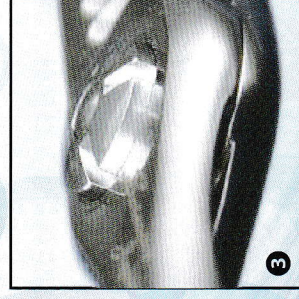
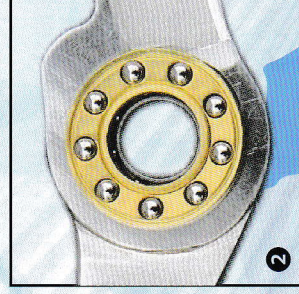
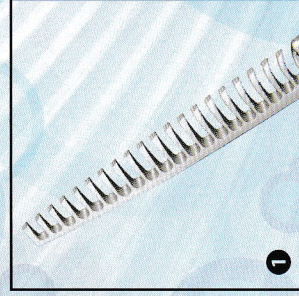
商品名：「QWR 両櫛セニング」

カット率：10% 20% 30% 40%の4種類から選択できます。
(カット率は髪の状態やハサミの入れ方により前後します)

メーカー希望小売価格 ¥126,000

「やわらかく切れる」を実現させた3つの工夫

- 1 **ヘッド形状**：従来のヘッド形状のままではカット率と切れ感が変化してしまいます。大変多くの試作を重ねて、両櫛専用のヘッド形状を新設計いたしました。
- 2 **触点構造**：ベアリングを大きくすることで「この原理」が効率よく発揮され、開閉感が良くなりました。
- 3 **鋏体**：刃材の「厚み」を厚くすることで、ハサミ自体の剛性が格段に向上し、切断時のショックも大きく吸収できました。また、長さも本来の6インチに新設計することで、使い勝手の良さも実現されています。



SCISSORS
JAPAN Co., Ltd.

「抜けの良さ」を実現させた両櫛という構造



「セニングシザーに求められること」

セニングシザーに求められる機能のうちで、「ひっかかりを無くしたい」という要望は大変多くのスタイリストから寄せられています。その理由は、お客様の髪を傷めてしまうと同時に、それが直接失客につながるという意見が多く、実際のセニングワーク時に“ひっかかり”が起こり、痛みを感じられたお客様もいらっしゃると思います。

「両櫛の良いところ」

“ひっかかり”が起こる現象は、セニングカットした時、切断されずに残った髪が櫛刃の底部に落ち、そこに受けている棒刃の刃が髪に摩擦すると起こります。

その摩擦は、セニングを「抜く」ときに起きる現象で、これはセニングシザーを使う上で、避けることの難しい問題でした。両櫛は、棒刃の刃部と髪が摩擦する部分を凹形状にして、髪と刃が当たらないようにすることで髪への損傷を大幅に軽減できるのです。

SCISSORS JAPAN は髪に優しいハサミを考えています。



SCISSORS
JAPAN co., Ltd.

シザーズ・ジャパン

〒938-0059 富山県黒部市石田1236-2
TEL (0765) 56-6112 FAX (0765) 56-6113

<http://www.scissors-japan.com>



—お取り扱い商社—

「残すデザインのために」

近年のヘアデザイン傾向において、「削ぐ」という技法には、毛質に応じて適度に残し、毛先や表面に落ち着き感が求められていると感ずります。

それを表現する方法として質感調整や毛量調節という技術が重要と考えられ、シザーズジャパンでは「MABIKI」シリーズを発売し、そうした技術に対応するシザーとして提供させて頂いております。

具体的には、「ひとつのパネルにおける綿密で意図的な掴み取りの技術」とも言えるようなテクニックを施すためには、技術者のイメージにより近づけるため(狙った位置)に、ピンポイントで刃先が入りやすく出来るように、専用の「刃先が細くて直線的なデザイン」のシザーが必要でした。

しかしながら多くのユーザー様の声、またはリサーチの結果から、その技術をカットシザーで行なう時、「掴み取り過ぎる傾向にあること」が解ってきました。

「自然で調度いい位に削ぎ、確実に残す」これが今回の開発コンセプトです。

この技術を正確に行なうのであれば、カットシザーよりもセニングシザーの方が使いやすいのではないかと考えました。

しかし、従来のセニングシザーデザインは、パネル全体の調節を主な役割として製造されており、とりわけ「カット率は何パーセントなのか」と「抜けの良さ」が製造における優先的な項目でした。

本来のセニングシザーに求められる機能として、それに間違いはないのですが、ひとつのパネルにおける綿密で意図的な掴み取りの技術」を施す場合は、シザー自体のデザインとして「刃先が細くて直線的なデザインであることが求められます。そこでシザーズジャパンでは専用のセニングシザーとして「ステップセニング」を開発致しました。

ステップセニングは、「刃先が細くて直線的なデザイン」にプラスして、刃先、ネジ中心、ヒットポイントをハサミの正中線上に配列したデザインが特徴です。これにより狙ったポイントを的確に捉えることが出来るようになりました。

具体的には、「引き出したパネルの中間部分を、ジグザクに意図的に掴み取る」というカット技法がピンポイントで狙うことが出来るようになり、セニングシザーですから「切り過ぎること」が避けられ、カットシザーに対してより繊細な調節が出来るわけです。

ステップセニングの特徴

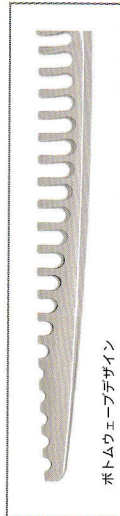
「刃先が細くて直線的なデザイン」であることと、「引き出したパネルの中間部分を、ジグザクに意図的に掴み取る」という技術をセニングシザー自体「刃先を細くする必要があるため」そのデザインにおいて、今までになく様々な工夫を凝らしました。

その一、「両櫛刃」

両櫛刃とは、セニングシザーの毛髪を切る役割である櫛刃を、櫛状にしたものを言うわけですが、従来の櫛刃のまま刃先を細くした場合、髪が抜けが悪くなるため、両櫛にすることで髪の抜けを確保致しました。

その二、「髪つれ防止」

「引き出したパネルの中間部分を、ジグザクに意図的に掴み取る」という技術をスムーズにするために、櫛刃の深さを調節致しました。特に刃先部分に「髪が連れられてくる傾向」があり、髪の抜けを確保しつつ、連れ防止にもなる形状を繰り返しテストしたわけですが、それが「ボトムウエアデザイン」櫛刃のボトムラインに工夫を凝らし、「連れ」を最小限に抑えることが出来ました。



そして、広くこの商品をお使い頂きたいという思いから、価格に対しても反映できるように合理性を求めました。

小売希望価格 八万八千五百六十円

(税込み、コインクランプも含まれます)
※コインクランプなしの髪巻は含まれません

是非この「ステップセニング」をお役立て下さい。



<http://www.scissors-japan.com>

有限会社シザーズジャパン 富山県黒部市石田1236-2 TEL.0765-56-6112 FAX.0765-56-6113

シザーズジャパンでは、美容師として技術の向上に努めることと、ヘアデザインのためのハサミを開発することは同じ意義であると考えています。

SCISSORS
JAPAN co., Ltd.



We always work to satisfy all of our customers with our products. We will do our best to produce the finest products.



Mシリーズ「しっかり切れる」

カット技法において、エフェクトカット、カービングカットなどを用いて表現するスタイルをつくるには、刃線形状が「プロペラ形状」のものが主流となっていました。このシリーズでは、「プロペラ形状」の刃線でありながら、しっかり切れる感を実現するために、従来のプロペラ刃形状に工夫を施し、重量的にも数グラム増やしました。結果的に「逃げ」の少ないしっかりした切れ味となり、ブラントカットでの使用にも対応しております。

- お取り扱い商社 -



SCISSORS
JAPAN Co., Ltd.

シザーズ・ジャパン

〒938-0059 富山県黒部市石田1236-2
TEL (0765) 56-6112 FAX (0765) 56-6113

I LOVE

髪 YOU

MABIKI RISE

繊細な反応、行き届いた思いやり
それが特別ということ。

「髪にやさしい、自然な仕上がり」

大切なお客様の「髪へのいたわり」はお客様自身が求めている切なる願いです。
近年の美容師という職業は「ヘアデザイン」だけでなく「ヘアケア」をも強く求められています。例えば「パーマウェーブ」一つとってみても、パーマ液はもとより、施術にともなう器具は特に進化し、美容師としての必須知識としての毛髪化学も学んだことでしょう。また、ヘアカラーにおいても同様で、シャンプーやリンスエクステンションなど、美容を取り巻く全てにおいて「ヘアケアは前提条件」と言っても過言ではありません。そうしたなかで、シザーズ・ジャパンはシザーメーカーとして、それらの要望にお答えするために「MABIKIシリーズ」と「RISEシリーズ(カーブシザー)」の2つの商品をご提案いたします。

「カット技術としてのスキルアップが必要です！」

キャリアをお持ちの技術者なら、レーザーを使用してヘアデザインしていたことをご存知でしょう。しかし、ヘアケアの面からそれは、ほぼ廃れてしまいました。それはやはり、髪への負担を感じたお客様自身からのニーズであったと思います。たくさんの毛量を量的に少なくするという役割は、そうした意味合いにおいても、セニングシザーが最も効果的と言っても良いのではないのでしょうか。

近年、ヘアデザインのニーズは、その量的な調整を終えた所からの「毛先の表情をいかに表現するか」ということが大きなポイントであると考えられます。

その求めていきたい毛先の状態は「レーザーで造ったようなレイヤー的表現」ではないのでしょうか。これをシザーで造ることができれば、髪への負担は大幅に軽減されることでしょう。つまり「毛量調節はセニングで行い、毛先の表情は専用シザーで造形する」という提案。この2つの行程が非効率であるとは思いません。むしろ、特別で丁寧な印象をお客様に感じて頂けるのではないのでしょうか。

ここで大切なことは「鉋を開いた状態を固定して、毛束にあてながらスライドさせない」こと。切り進める際に、毛先へ向かうに従って、鉋を開閉させながら「筆さき」のようなレイヤー的状态を造形することです。

もちろん、ベースカット用シザー、セニングシザーも「ちゃんと切れる」ものでなければ成り立ちません。

私達は「ヘアスタイルをデザインすること」と「髪へのいたわり」をおなじレベルで提案していきたいと考えています。



RISEシリーズ



SCISSORS
JAPAN Co., Ltd.

「RISE」シリーズ

「この形ならではの使いやすさと切り口がある」

鉄身を刃元から曲げることにより、刃元から刃先まで均一的な切れを実現致しました。鉄としての基本的性能は「ダブルベアリング」を採用することにより、スムーズな開閉感でご使用頂けます。また、メガネタイプのハンドルなら、曲がりの方向を持ち替えて使用することも出来ますので、便利さを実感して頂けることでしょう。

ハンドルは従来通りのセレクトシステム。

サイズは 55,60, を用意致しました。

ネジは、埋め込み、手ネジタイプから選んで頂けます。

価格 ¥108,000 税込み

RISE



「MABIKI」シリーズ

「細身の刃先で、こまやかな表情をコントロール」

刃線と峯側のシルエットラインが直線的に真っ直ぐ刃先に向かうデザインのため、ねらった点への「ずれ」がありません。引きだしたパネルのこまかい部分を点で狙うことが出来ます。ウィーピングカットやカービングカットでの毛先の造形用としては、こんな形が使い易いのではないのでしょうか。

ハンドルは従来通りのセレクトシステム。

サイズは 50,55,60,65 を標準で用意致しました。

ネジは、埋め込み、手ネジタイプから選んで頂けます。

価格 ¥91,800 税込み

MABIKI



—お取り扱い商社—



SCISSORS
JAPAN co., Ltd.

シザーズ・ジャパン

〒938-0059 富山県黒部市石田1236-2

TEL (0765) 56-6112 FAX (0765) 56-6113

<http://www.scissors-japan.com>